

分析試験成績書

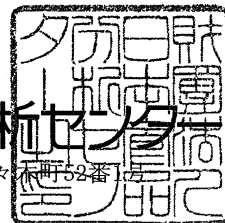
依頼者 大高酵素株式会社

検体名 植物エキス醗酵飲料「スーパーオータカ」

SP10-Aut.
N-21003062

財団法人

日本食品分析センター
東京都渋谷区元代木1-2-1



2010年(平成22年)11月10日 当センターに提出された上記検体について分析試験した結果は次のとおりです。

分析試験結果

分析試験項目	結果	定量下限	注	方法
清涼飲料水の成分規格	1
混濁	適
沈殿物	適
ヒ素(As ₂ O ₃ として)	適		ジエチルチオカルバミン酸銀法
鉛	適		原子吸光光度法
カドミウム	適		原子吸光光度法
スズ	適(検出せず)	25 ppm		カリリデンアミノ-2-チオフェノール法
大腸菌群	適

注1. 食品, 添加物等の規格基準(昭和34年厚生省告示第370号)の第1食品D各条○清涼飲料水。

以上

分析試験成績書

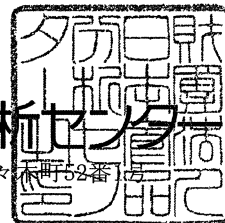
依頼者 大高酵素株式会社

検体名 植物エキス醗酵飲料「スーパーオータカ」

SP10-Aut.
N-21003062

財団法人

日本食品分析センター
東京都渋谷区元代々木5番1号



2010年(平成22年)11月10日 当センターに提出された上記検体について分析試験した結果は次のとおりです。

分析試験結果

分析試験項目	結果	定量下限	注	方法
水分	51.1 g/100ml		減圧加熱乾燥法
たんぱく質	0.1 g/100ml	1	ケルダール法
脂質	-	2	ソックスレー抽出法
灰分	0.5 g/100ml		直接灰化法
炭水化物	76.4 g/100ml	3
エネルギー	306 kcal/100ml	4
食物繊維	-	2	酵素-重量法
ナトリウム	152 mg/100ml		原子吸光光度法
リン	5.6 mg/100ml		ICP発光分析法
鉄	-	2	ICP発光分析法
カルシウム	4.2 mg/100ml		ICP発光分析法
カリウム	87.5 mg/100ml		原子吸光光度法
マグネシウム	4.0 mg/100ml		ICP発光分析法
銅	-	2	ICP発光分析法
亜鉛	-	2	ICP発光分析法
マンガン	0.04 mg/100ml		ICP発光分析法
セレン	-	2	蛍光光度法
酵素	0.8 mg/100ml		ガスクロマトグラフ法

分析試験成績書第10098504001-02号(2010年11月25日発行)の結果及び比重から計算した。

注1. 窒素・たんぱく質換算係数:6.25

注2. -:定量下限未満のため換算せず。

注3. 計算式:100×比重-(水分+たんぱく質+脂質+灰分)

注4. 栄養表示基準(平成15年厚生労働省告示第176号)によるエネルギー換算係数:たんぱく質,4;脂質,9;炭水化物,4

以上

分析試験成績書

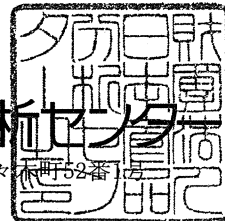
依頼者 大高酵素株式会社

検体名 植物エキス醗酵飲料「スーパーオータカ」

SP10-Aut.
N-21003062

財団法人

日本食品分析センター
東京都渋谷区元代々木5番1号



2010年(平成22年)11月10日 当センターに提出された上記検体について分析試験した結果は次のとおりです。

分析試験結果

分析試験項目	結果	定量下限	注	方法
チアミン(ビタミンB ₁)	-	1	高速液体クロマトグラフ法
リボフラビン(ビタミンB ₂)	-	2	高速液体クロマトグラフ法
ビタミンB ₆	26 µg/100ml	3	微生物定量法
総アスコルビン酸(総ビタミンC)	-	4	高速液体クロマトグラフ法
葉酸	-	5	微生物定量法
パントテン酸	-	6	微生物定量法
イノシトール	10 mg/100ml	3	微生物定量法
ナイアシン当量	0.09 mg/100ml	7
ナイアシン(ニコチン酸相当量)	0.09 mg/100ml	8	微生物定量法
トリプトファン	-	2	高速液体クロマトグラフ法
コリン	-	9
果糖	33.3 g/100ml		高速液体クロマトグラフ法
ブドウ糖	37.0 g/100ml		高速液体クロマトグラフ法
直接還元糖	67.8 g/100ml	10	ワキギン変法

分析試験成績書第10098504001-03号(2010年11月25日発行)の結果及び比重から計算した。

注1. チアミン塩酸塩として。-: 定量下限未満のため換算せず。

注2. -: 定量下限未満のため換算せず。

注3. 使用菌株: Saccharomyces cerevisiae (S. uvarum) ATCC 9080

注4. ヒドラジンで誘導体化した後測定した。-: 定量下限未満のため換算せず。

注5. 使用菌株: Lactobacillus rhamnosus (L. casei) ATCC 7469。-: 定量下限未満のため換算せず。

注6. 使用菌株: Lactobacillus plantarum ATCC 8014。-: 定量下限未満のため換算せず。

注7. ナイアシン(ニコチン酸相当量)及び1/60トリプトファンの合計量をナイアシン当量とした。

注8. 使用菌株: Lactobacillus plantarum ATCC 8014

注9. -: 定量下限未満のため換算せず。ライネック塩沈殿法による。

注10. ブドウ糖換算

以上

分析試験成績書

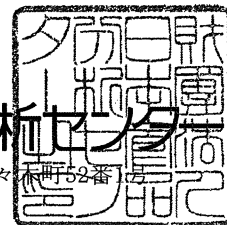
依頼者 大高酵素株式会社

検体名 植物エキス醗酵飲料「スーパーオータカ」

SP10-Aut.
N-21003062

財団法人

日本食品分析センター
東京都渋谷区元代々木5番1号



2010年(平成22年)11月10日 当センターに提出された上記検体について分析試験した結果は次のとおりです。

分析試験結果

分析試験項目	結果	定量下限	注	方法
乳酸	0.22 g/100g		高速液体クロマトグラフ法
酢酸	0.11 g/100g		高速液体クロマトグラフ法
pH	3.3		ガラス電極法
酵母数	陰性/1ml		ポテトデキストロス(10%)寒 天平板培養法
比重	d ₄ ²⁰ 1.2814		ピクノメーター法

以上

分析試験成績書

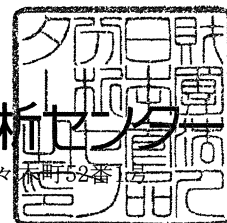
依頼者 大高酵素株式会社

検体名 植物エキス醗酵飲料「スーパーオータカ」

SP10-Aut.
N-21003062

財団法人

日本食品分析センター
東京都渋谷区元代々木5番1号



2010年(平成22年)11月10日 当センターに提出された上記検体について分析試験した結果は次のとおりです。

分析試験結果

分析試験項目	結果	定量下限	注	方法
乳酸	0.28 g/100ml		高速液体クロマトグラフ法
酢酸	0.14 g/100ml		高速液体クロマトグラフ法

分析試験成績書第10098504001-05号(2010年11月25日発行)の結果及び比重から計算した。

以上

分析試験成績書

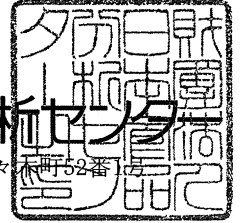
依頼者 大高酵素株式会社

検体名 植物エキス醗酵飲料「スーパーオータカ」

SP10-Aut.
N-21003062

財団法人

日本食品分析センター
東京都渋谷区元代々木5番1号



2010年(平成22年)11月10日 当センターに提出された上記検体について分析試験した結果は次のとおりです。

分析試験結果

分析試験項目	結果	定量下限	注	方法
アミノ酸
アルギニン	3 mg/100ml		アミノ酸自動分析法
リジン	-	1	アミノ酸自動分析法
ヒスチジン	1 mg/100ml		アミノ酸自動分析法
フェニルアラニン	-	1	アミノ酸自動分析法
チロシン	-	1	アミノ酸自動分析法
ロイシン	-	1	アミノ酸自動分析法
イソロイシン	-	1	アミノ酸自動分析法
メチオン	-	2	アミノ酸自動分析法
バリン	3 mg/100ml		アミノ酸自動分析法
アラニン	5 mg/100ml		アミノ酸自動分析法
グリシン	1 mg/100ml		アミノ酸自動分析法
プロリン	4 mg/100ml		アミノ酸自動分析法
グルタミン酸	18 mg/100ml		アミノ酸自動分析法
セリン	3 mg/100ml		アミノ酸自動分析法
スレオニン	1 mg/100ml		アミノ酸自動分析法
アスパラギン酸	13 mg/100ml		アミノ酸自動分析法
トリプトファン	-	1	高速液体クロマトグラフ法
シスチン	-	3	アミノ酸自動分析法

分析試験成績書第10098504001-06号(2010年11月25日発行)の結果及び比重から計算した。

注1. -: 定量下限未満のため換算せず。

注2. 過ギ酸酸化処理後、塩酸加水分解し測定した。-: 定量下限未満のため換算せず。

注3. 過ギ酸酸化処理後、塩酸加水分解し測定した。定量下限は検体に由来する測定上の妨害物質のため、5 mg/100gとした。-: 定量下限未満のため換算せず。

以上

分析試験成績書

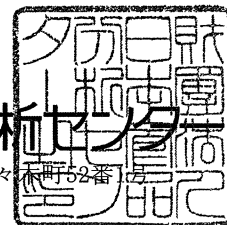
依頼者 大高酵素株式会社

検体名 植物エキス醗酵飲料「スーパーオータカ」

SP10-Aut.
N-21003062

財団法人

日本食品分析センター
東京都渋谷区元代々木5番1号



2010年(平成22年)11月10日 当センターに提出された上記検体について分析試験した結果は次のとおりです。

分析試験結果

分析試験項目	結果	定量下限	注	方法
重金属(Pbとして)	検出せず	5 ppm		硫化ナトリウム比色法
アフラトキシンB ₁	検出せず	5 ppb		高速液体クロマトグラフ法
アフラトキシンB ₂	検出せず	5 ppb		高速液体クロマトグラフ法
アフラトキシンG ₁	検出せず	5 ppb		高速液体クロマトグラフ法
アフラトキシンG ₂	検出せず	5 ppb		高速液体クロマトグラフ法
BHC	検出せず	0.01 ppm		ガスクロマトグラフ法
DDT	検出せず	0.01 ppm		ガスクロマトグラフ法
アルドリン及びディアルドリン	検出せず	0.005 ppm		ガスクロマトグラフ法
エンドリン	検出せず	0.005 ppm		ガスクロマトグラフ法
パラチオン	検出せず	0.01 ppm		ガスクロマトグラフ法
揮発性塩基窒素	検出せず	1 mg/100g		微量拡散法
PCB	検出せず	0.01 ppm		ガスクロマトグラフ法
一般細菌数(生菌数)	31/ml		標準寒天平板培養法

以上